

エコボラ通信

4月号
2023/4/28

大阪市環境局からのお知らせ

「ゼロカーボン おおさか」に向けて

大阪市は、2030年「SDGs達成に貢献する環境先進都市」、2050年「ゼロカーボン おおさか」の実現に向け、2025年大阪・関西万博まであと2年となった2023年(令和5年)度は、市民・事業者と連携した再生可能エネルギー活用等による温室効果ガス排出削減の取組や3R(ごみ減量)の推進、環境保全等のための取組を推進します。

また、学校、地域、区役所並びに環境活動団体や事業者等と連携し、環境に対する市民の意識向上等の取組も推進していきます。

今年度も活動のご協力をお願いいたします

大阪市では、前述の「ゼロカーボン おおさか」に向けた取組のほか、令和3年3月に策定した「大阪市生物多様性戦略」に基づく取組やヒートアイランド対策、都市環境の保全の取組など幅広い環境問題の解決に向け、すべての主体の連携協働のもと取り組んでいくこととしています。

エコボランティアの皆さまにおかれましては、地域の環境保全活動の担い手として、環境学習に関する講座やイベントでの活動、自然体験観察園での活動などを通して、市民一人ひとりの環境問題への意識向上やライフスタイル変革の促進、生物多様性の主流化など、引き続き本市と連携した環境学習・普及啓発事業の展開にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

AR/VR技術を活用した学習コンテンツ体験コーナーを新設しました！

タブレットを使って、気候変動や生物多様性が失われた世界を、AR/VR(拡張現実/仮想現実)技術により体験できるコーナーを、2階交流スペースに新たに設置しました。

一般の来館者など、どなたでも利用可能となっております。

多くの方に体験いただき、環境問題を考えていただけるきっかけとなるよう、タブレットの活用にご協力をお願いいたします。





新しい運営がはじまりました。 よろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人

イー・ビーイング

環境学習担当

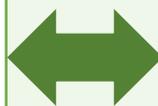
- ・エコボランティアの活動
- ・自然体験観察園講座
- ・市内の出前講座
- ・ECO縁日 など

株式会社 りんくう北中(きたなか)

なにわECOスクエア&

自然体験観察園運営管理担当

- ・来館者対応
- ・研修室の貸し出し
- ・交流スペースの活用
- ・自然体験観察園の維持管理 など



大阪市エコボランティアのみなさん

- ・なにわECOスクエアと自然体験観察園には、株式会社りんくう北中が常駐して、維持管理します。
- ・イー・ビーイングは、エコボランティアの定期的な活動や、講座開催時等に、なにわECOスクエアに行きます。
- ・活動のサポートが必要な場合、日数に余裕をもってイー・ビーイングまでお知らせください。
(プロジェクター、スクリーンを使用する、配布資料があるなど)
直前に依頼されると、用意しかねる場合があります。
- ・自然体験観察園の維持管理などについて、希望や依頼は、イー・ビーイングにお知らせください。
エコボランティアのみなさまからのご意見を整理して、りんくう北中に伝えます。
- ・イー・ビーイングもりんくう北中も、新しい運営ができるだけ早く軌道に乗るよう努めています。
エコボランティアのみなさまの、ご理解・ご協力をお願いいたします。





エコボラ会議より

2023年4月8日

参加者 エコボランティア12名

環境局、イー・ビーイング、りんくう北中

進行 イー・ビーイング

〈要旨〉

1. 環境局よりごあいさつ

2. 今年度の運営について

- ・環境学習担当がエコボランティアの活動をサポートする。また、なにわECOスクエア&自然体験観察園維持管理担当もエコボランティアの活動に協力いただく。

3. 自然体験観察園講座・維持管理活動などについて

- ・事業の担当が2者に分かれたため、活動レポートの提出、活動費の受け取り、講座準備などについて、これまでより時間がかかり、手数もかかることがあるが、ご協力願う。

- ・交流スペース奥の倉庫をエコボラ専用にするので、活動に必要なものを整理して保管する。鍵はりんくう北中が保管。

- ・農事小屋について、昨年と同様に、整理して使い、カギは、りんくう北中が管理する。

- ・交流スペースの冷蔵庫は、昨年同様使用できるので、りんくう北中に声をかけてから使う。

〈エコボラからの質問・意見など〉(抜粋)

- ・活動について、また活動に必要な準備、資材等について、どこに言えばいいのか？

→イー・ビーイングまで連絡願う。なにわECOスクエアに電話や直接の連絡があった場合はりんくう北中から、イー・ビーイングに内容を共有する。

- ・例えば、畑の維持管理に来ていて、現場でりんくう北中に管理方法の説明などが必要な場合がある。その時の対応は？

→可能な範囲でりんくう北中が対応する。内容や結果をイー・ビーイングと共有する。





今後の予定

5月～6月

5月

番号	実施日	曜日	開催時間		タイトル	内容	場所	活動内容	定員
1	6日	土	9:45～	12:00	維持管理作業	野草広場、実生林、畑などの維持管理作業及び調査	なにわECOスクエア及び自然体験観察園	維持管理	10
2	6日	土	13:30～	15:00	エコボラ会議		なにわECOスクエア	会議参加	
3	13日	土	10:00～	12:00	湿地モニタリング調査	湿地のモニタリング調査	なにわECOスクエア及び自然体験観察園	調査	10
4	20日	土	10:00～	12:00	伝統野菜講座維持管理	作物の整枝など	なにわECOスクエア及び自然体験観察園	維持管理	8
5	20日	土	13:30～	15:30	綿講座	綿の苗植えと糸つむぎ体験	なにわECOスクエア及び自然体験観察園	講座補助	2
6	28日	日	10:00	15:00	大阪市域生き物調査 上町七坂	市域の生き物調査	メトロ谷町九丁目駅西改札前集合	調査	15

6月予定

日時	タイトル	募集
3日(土)AM/PM	維持管理作業/エコボラ会議※	あり
10日(土)AM	湿地モニタリング調査	あり
11日(日)AM	米講座	あり
17日(土)AM	伝統野菜 維持管理	あり
25日(日)PM	伝統野菜 講座	—
25日(日)AM～PM	市域生き物調査 太子橋	あり

※エコボラ会議は活動費は出ません

エコボラ活動への参加及び、エコボラ会議出席は、下記URLまたは右のQRコードからフォームにてお申込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/1yjTrt89TPz07wTONpWOA99y7bojhE2AEdl6ovCnEX4/edit>

または、メールにて、ecobora@naniwa-ecostyle.net まで。
FAX、電話の場合は、下記お問い合わせ先の、イー・ビーイングにご連絡ください。(エコボラ番号、氏名、連絡先電話番号、申し込む活動内容

※まちがいを防ぐため留守電への録音では受付できません)



↑
申込フォーム

エコボラ通信2023年4月号

発行 大阪市環境局

編集 特定非営利活動法人イー・ビーイング

HP <https://naniwa-ecostyle.net/>

なにわECOスクエアについて

06-6915-5820

06-6915-5824

eco-sq@naniwa-ecostyle.net

〈お問い合わせ〉

エコボラボランティアについて

特定非営利活動法人イー・ビーイング

TEL: 06-6614-1731

FAX: 06-6614-1801

Mail:ecobora@naniwa-ecostyle.net

なにわECOスクエア

〒538-0036

大阪市鶴見区緑地公園2-135

(9時～17時半)(月曜休館)

